

學 會 彙 報

東京教育大學名譽教授 小林信明氏

〔總會〕

一、開會の辭

一、議長選出 水澤利忠氏を選出

一、委員長挨拶 牛島委員長

一、報告

(1) 庶務報告 高橋委員

(2) 研究一部報告 横山委員

(3) 研究一部報告 高橋委員

一、議事

(1) 昭和四十四年度決算 横山委員

(2) 昭和四十五年度豫算 横山委員

(3) 委員改選 内山知也、中村嘉弘、青木五郎、巨勢進氏當選

〔懇親會〕 司會 志村委員

○昭和四十五年、四十六年度委員分擔

委員 長 鎌田 正

庶務委員 向島成美 兒玉公彦 町田佳津見

會計委員 今井宇三郎 金田寛子 今枝眞一

研究一委員 今井宇三郎 内山知也 巨勢 進

研究二委員 中村嘉弘 青木五郎 向島成美 野原 薫

○昭和四十五年度月例會

○昭和四十五年度 漢文學會總會

〔漢文教育研究會〕 九月十九日（土）於巢鴨學園

一、研究授業

小林五佐美氏 中學二年漢文「論語」

大木 春基氏 高校三年漢文「歸去來辭」

一、研究會

第一部

挨拶 巢鴨學園校長 堀内政三氏

教授者説明、質疑應答、討論

第二部

國語科指導要領改訂案について

講演 東京教育大學教授 鎌田正氏

挨拶 漢文學會委員長 牛島徳次氏

〔研究發表會〕 九月二十日（日）於東京教育大學

一、左翼作家連盟と太陽社 大學院 佐治俊彦氏

一、黃庭堅の詩法 教育大 横山伊勢雄氏

一、庾信の晩年の文學について 函館大 沼口 勝氏

一、謝靈運の山水詩について 國學院大 中村嘉弘氏

一、堀辰雄と漢文 大東文化大 内山知也氏

〔講演會〕

「古と今」

十二月十一日(土)

一、名家思想と「莊子」の關係について 大學院 堀池信夫氏

二月二十日(土)

一、孟荀二子の堯舜の政權授受に關する說 大學院 中村俊也氏

に見える二子の天論の特質について 大學院 中村俊也氏

○昭和四十六年度漢文學教室講義一覽

(一) 一般教育科目

今井助教授 漢文學講讀(思想)

横山講師 漢文學講讀(文學)

緒形講師 漢文學講讀(思想)

(二) 外國語科目

牛島教授 中國語二(文法)

松本助教授 // 一(文法)

陳講師 // 二(會話)

長谷川講師 // 一(作文)

// 二(作文)

志村講師 // 一(文法・作文)

// 二(文法・作文)

中村講師 // 一(讀本)

// 二(讀本)

伊藤講師 // 一(講讀)

// 二(講讀)

牧田講師 // 三(上級)

(三) 専門教育科目

鎌田教授 中國哲學概論

// 中國哲學講讀(書經集傳)

// 中國哲學演習(學庸章句)

牛島教授 中國言語學特講

// 中國言語學演習(現代漢語)

鈴木助教授 中國文學史

// 中國文學特講(六朝文學論)

// 中國文學演習(文選)

今井助教授 中國思想史

// 日本漢文學演習

松本助教授 中國言語學概論

// 中國言語學演習

横山講師 中國文學特講(宋代文學論)

// 中國文學演習(李賀)

米山講師 日本漢文學特講

陳講師 中國言語學演習

赤塚講師 中國上代思想史

丸山講師 中國文學特講

(四) 大學院科目
鎌田教授 中國思想史(白虎通の研究)

牛島教授 中國言語學講讀(現代漢語)

// 中國言語學演習(近世語資料)

鈴木助教授 中國文學(文學史の考へ方)

今井助教 中國思想史(著卦考誤の研究)

松本助教 中國言語學講義(構詞法)

横山講師 中國文學(中國詩論史)

李賀研究 町田佳津見

孟子について 柳澤 二夫

「國防文學論争」研究 山田耕一郎

初期魯迅作品について 綿引 惠一

○紀要論文(四十六・三・十五)

柳宗 元論 鈴木 修次

黃庭堅詩論考 横山伊勢雄

○修士論文

蔣光慈と太陽社 佐治俊彦

張天翼研究 近藤龍哉

孟子の思想研究 陳 樂生

楊朱研究 山中恒己

○昭和四十五年度卒業論文題目

紅樓夢研究 相原 茂

丁玲研究 須山 敦行

趙樹理研究 卷 和泉

易の研究 植草 菊雄

荀子研究 大久保文雄

陶淵明論 熊倉 克元

琵琶記研究 仙波 幸子

老舍研究 寺田ひろ子

王陽明の研究 福原みどり

基本大學教科研究教材

纂標 大學中庸章句全

文章軌範評注全 三島 毅

纂標 論語集註全 三〇〇圓

標注十八史略上 池田四郎次郎

纂標 孟子集註全 五〇〇圓

王陽明傳習錄講本 山田 準

纂標 史記會注考證 六〇〇圓

漢詩作法小講話 濱隆一郎

瀧川龜太郎 訓注

覆製 榮根譚 三五〇圓

石川梅次郎・原田種成訓注

影印 春秋左傳異名考・古器圖 三五〇圓

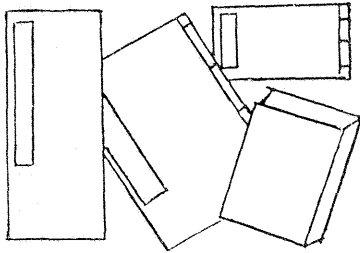
列傳1 伯夷列傳・老莊申韓列傳

世家1 孔子世家 四〇〇圓

列傳2 管晏列傳・廉頗藺相如列傳

これ以外にも注文により發行致します。

和・漢 籍 賣 買
古 書 賣 買



松雲堂書店

東京都千代田區神田神保町3~1
電話・東京 九 段 〇 6 4 9 8

佐久 節著 内容見本送呈

漢詩大觀

全五卷／六千頁／限定二〇〇部

定價 六五、〇〇〇圓

上中下巻 各一五、〇〇〇圓

索引 各一〇、〇〇〇圓

個人申込みの場合は分割支拂いも可能です。

和歌における國歌大觀、俳句における分類俳句全集と並んで漢詩における歴代著名詩集の集大成とそれらの詩の一句ごとの檢索の書として、現在なお依然として他に類例を見ない大著であり、中國學及び日本文藝の研究界に畫期的な便益をもたらし了た勞作であり、中國古典詩の展開の上で重要な意味をもつほとんどの詩集を網羅し、古詩源、古詩賞析、玉臺新詠の三集を網羅し、唐詩の選本としては、唐詩選、三體詩の二書を採り、宋詩のそれとしては、宋詩別裁集が選ばれている。なお、他に個人のものとして、陶淵明、杜甫、李白、王維、韓愈、白居易、蘇軾、黃庭堅、陸遊など、六朝から唐宋に至る主要作家の全集がごとごとく收められている。

有明書房

圖書出版
8-6-1 本郷區
1-1 本松
1-1 都正門前
1-1 東京大東

電話 東京 〇 6 4 4 0 9
郵 振 替 〇 6 4 4 0 9
番 尾 1 1 3

「無求備齋孟子十書」

六帙四十二冊 一一一、六〇〇圓

孟子白文 七卷 孟軻撰 宋刊巾箱八經本 二冊

孟子趙注 古卷 趙岐撰 宋刊本 四冊

孟子叢說 二卷 許謙撰 元刊本 一冊

孟子注疏 古卷 孫奭撰 明汲古閣刊本 八冊

附孟子音義 二卷 孫奭撰 士禮居景宋刊本

孟子集註 七卷 朱熹撰 景宋刊本 四冊

孟子字義疏證 三卷 戴東原撰 指海本 二冊

附標點本 三卷

孟子集註纂箋 古卷 趙順孫撰 通志堂經解本 五冊

孟子平議 二卷 俞樾撰 羣經平義本 一冊

孟子札記 二卷 朱亦棟撰 羣經札記本 一冊

孟子正義 三卷 焦循撰 翁氏刊本 五冊

東京郷千代田區神田神保町二ノ七
電話(〇三)二六一〇八四七 山本書店

新刊書

五燈會元

付續略・補遺索引

今枝愛眞監修

B5版 一二五六頁 函入 定價 一一一、〇〇〇圓

中國禪林僧傳の集大成 大日本續藏經本を影印し新たに索引を加えたもの。

重刊書

近世漢學者傳記 傳記 著作 大事典

付系譜・年表

關儀一郎・關義直共編

B5版 七八八頁 函入 定價 九、五〇〇圓

(送料實費)

漢文學研究に必備の書

少部數の再版です。御注文はお早めに

和漢古典籍 中國關係學術書

中國書輸入

東京都文京區本郷六丁目一一一—四

東大正門前

琳琅閣書店

電話(八一)六五五五番
振替東京 八六八八番

〔發 賣 中〕

森本角藏編

五經索引 全四冊(本文一冊、索引三冊)

限定二〇〇部 附四隅番號索引

判型ⅡA5判 總頁數Ⅱ三、六四二頁

體裁Ⅱバックラム製、堅牢製本、ビニール

カバー付

定價 二八、〇〇〇圓

(二二五〇圓)

發 行 所

株式會社

臨 川 書 店

本 社

京都市左京區今出川通川端東入五〇メートル

(郵便番號六〇六)電話七八一〇六一六六(代表)

左京局私書箱第八號・振替京都八〇〇番

東京支店

東京都千代田區飯田橋四丁目七番六號

曙ビル(郵便番號一〇二)電話二六三〇四三三九

王陽明生誕五百年記念

陽明學大系 全12卷

監修 宇野哲人 編集委員 荒木見悟・岡田武彦
安岡正篤 山下龍二・山井湧

思想學問を人間行動の中によりがえらせた陽明學を、陸象山―王陽明―王門三派―日本の陽明學と、一貫した流れの中に解明する。

第一回配本Ⅱ第一卷陽明學入門Ⅱ9月30日發賣
菊判布裝上製箱入平均五〇〇頁/各四三〇〇圓

明德出版の二大シリーズ 内容見本呈

中國古典新書 全100卷

編集委員 宇野精一・鈴木由次郎

中國の古代から清朝までの多くの古典の中から、東洋思想の發生發展を知る上で不可欠な百點を選び、その精髓をとり出して原文と訓讀文を上下に對照させながら、現代人の日常生活に身近かに解説した絶賛の教養シリーズ。

既刊論語上下(宇野哲人)など50冊/定價合計四一、四〇〇圓/四六判布裝上製箱入平均二三〇頁隔月一點ずつ刊行中/全卷讀者に別卷索引贈呈

明德出版社 東京都千代田區・内神田1-15-7/振替東京58634/電話東京293-0827

- ①朱子語類 宋黎靖德 据：臺灣國立中央圖書館藏本影印
編輯 据：日本内閣文庫藏覆成化本修補
附索引 A 5 全8册定價16,000 (中文出版社)
 - ②佩文韻府 清・張玉書等奉勅撰 附部首檢字・索引
A 5 全8册 定價¥12,000 (中文出版社)
 - ③章氏叢書 章炳麟著 A 5 全2册 ¥4,800 (中文出版社)
 - ④中國歷代經籍典 ○據古今圖書集成「經籍典」影印 ○據清史稿「藝文志」增補
B 5 精8 5,330頁17,000 (中文出版社)
 - ⑤中國歷代食貨典 ○據古今圖書集成經濟彙編「食貨典」影印
○據清史稿食貨資料增補
B 5 精5 3,540頁 11,000 (中文出版社)
 - ⑥文選索引 斯波六郎主編 B 5 精2 2,200頁 7,200 (中文出版社)
○附檢字表 ○據京大人文所初刊本重編影印
 - ⑦李氏焚書・續焚書 ○大字・斷句・活字本 ○新編年譜・遺著目錄表
附年譜 A 5 精1 李贄著 2,000 (中文出版社)
 - ⑧續修四庫全書提要 ○據京大人文所編全稿，活字印刷
○按四部分類，新編索引 A 6 12册22,000 (商務)
 - ⑨三代吉金文存 全4册 羅振玉類次(龍門) ¥115,000
 - ⑩羅雪堂先生全集 初編 續編 三編 各編20册 (文華)定價各¥35,000
- 關係會社 東海書店 〒606/京都市左京區田中門前町98 Tel(075)791-6592

復刻
中國關係出版案内
中國文學

中國文學研究會編/第一號—第九二號(一九三四—四三年)/全八卷別冊一(總目次・索引・年譜)/A 5/二六〇〇頁/定價二萬圓

五行思想と禮記月令の研究
島邦男著/昭和四五年文部省刊行助成圖書/A 5上製/三六〇頁/定價三五〇〇圓

論源流
林泰輔遺稿 大正四年成稿 自筆稿本影印
解題||阿部隆一/A 5上製/一五〇〇圓

增訂 殷墟卜辭綜類
島邦男編/A 4上製/六二〇頁/大幅に增補改訂刊行/豫價八〇〇圓/近刊豫約受付中

和 刻本 正史(縮印版)
①梁書||荻生徂徠句讀/二八〇〇圓
②南齊書||荻生徂徠句讀/三八〇〇圓
③唐書(全四册)||堀正脩校訂/各四五〇〇圓
④陳書||志村楨幹句讀/二〇〇〇圓
⑤晉書(全三册)||荻生徂徠等句讀/各三八〇〇圓

⑥宋書(全二册)||志村楨幹句讀/各五〇〇圓
⑦以下續刊||隋書・北史・南史・後漢書
⑧五代史等/各册 B 5 版上製/○數字は配本同數

東京都千代田區飯田橋二一五—四
電話四九七六四振替東京一五八〇三五
汲古書院

○東京教育大學漢文學會々則

編集後記

一、本會は東京教育大學漢文學會と稱し、事務所を東京教育大學漢文學研究室に置く。

二、本會は漢文學及び漢文教育の研究と普及とを圖るのが目的である。

三、本會の會員は左の通りである。

1 東京教育大學漢文學・東洋文學及び東京文理科大学、東京高等師範學校の漢文學關係教官（退官者を含む）

2 東京教育大學漢文學大學院中國古典學專攻學生及び卒業生、並に東京文理科大学漢文學・東京教育大學東洋文學專攻卒業生

3 その他入會を希望する者

四、本會の主な事業は左の通りである。

1 總會 年一回

2 例會 年約七回

3 會報及び會員名簿の發行

4 その他必要な事項

委員長 一名

委員 若干名

六、委員長は本會を代表し委員とともに運営に當る。

七、委員は本會の研究・庶務・會計を分擔する。

委員長は委員の互選による。

委員は東京教育大學學部學生中から四名、大學院學生から二名、專任教官から三名、一般會員から四名をそれぞれの互選

によつて選出する。その任期は二年（學生委員は一年）とする。但し重任は差し支えない。

八、會員は會費年額一千圓、（但し學生は半額）を納める。

九、本會會則の變更は委員會の審議を経て、總會出席者の過半数の承認を得なければならぬ。

○漢文學會々報第三十號を上梓できる運びになりました。これ偏に會員諸氏の御協力の賜ものと委員一同感謝しています。

○掲載論文を五篇に限つたのは専ら紙面の關係であり、願はくは更に多くのすぐれた論文を掲載したいものです。

○本號もまた共立社で印刷していただき幸でした。

（今井記）

漢文學會々報第三十號

昭和四十六年六月十五日 印刷
昭和四十六年六月二十日 發行

東京教育大學漢文學會

今井 宇三郎

編輯者

内山 知也

巨勢 進

東京都千代田區神田神保町三ノ二〇

印刷所

株式會社 共立社印刷所

電 〇二一〇二八

東京都文京區大塚三―廿九―一

發行所

東京教育大學漢文學會

振替東京四七六〇〇番